



## 2学期始業式での話!!

9月1日の始業式には、元気な全員の顔がそろって、とても嬉しく思いました。夏休みの間、子どもたちを気にかけて、見守ってくださった保護者、地域の方々には心から感謝の気持ちでいっぱいです。

2学期は、勉強の秋・スポーツの秋・読書の秋と言われるように何をしても、いい季節です。そこで、子どもたちに自分に合った2学期の目標（めあて）を決めて、コツコツと努力を積み重ねてほしいと思い、目標を立てることの大切さについて話しました。

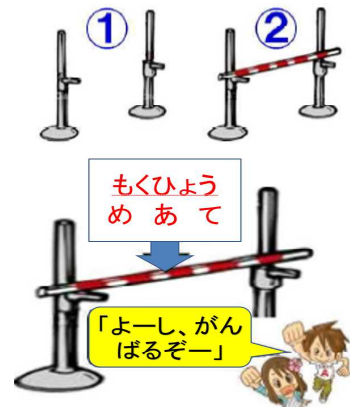
初めに、1枚の絵を見せ、「なんという運動だと思いますか。」と尋ねました。子どもたちからは、「走り高跳び。」と答えが返ってきました。

次に、バーがある絵とない絵を提示し、「よおーし、とぶぞーとなるのは、①と②のどちらだと思いますか。」と尋ねました。ここは、一番子どもたちに考えてほしい所なので、隣の人とペアで、その理由について考えてもらいました。子どもたちは、目標（めあて）とするバーが目の前にある方が、「よおーし、これを超えるぞー」という気持ちになると答えてくれました。

一人ひとりの子どもたちが、しっかりと2学期の目標（めあて）を持ち、それを達成できる学期にしたいと思います。1学期同様、保護者の皆様のご協力・ご支援をお願いいたします。



「よおーし、とぶぞー」となるのはどちらですか。



## ひとりごと ～学力とは～

9月の初めに、全国学力・学習状況調査の結果が公表されました。中牟田小では、国語Aは、やや全国平均に足りなかったものの、国語B、算数A、算数Bは、大きく全国平均を上回りました。成果と課題については、今後、分析して子どもたちに返していきたいと思っています。

学力をどう捉えるのかについて話します。本校では、学力を広く捉えています。例えば、2学期の始業式では、子どもたちは、静かに入場し、よく話を聞き、しっかりと話し合うことができました。また、運動会や集会等では、一人ひとりが、目標を持って素晴らしい表現をしてくれます。「集団の一員として役割を果たせること」「自分を表現できること」これも、大切な学力だと考えています。

7月27日に行われた校内水泳記録会を振り返ります。九州北部大豪雨で、今年度は、朝倉郡の水泳記録会が中止になりました。そこで、先生方が、校内の水泳記録会を計画してくれました。コースロープを張り、一人ひとりの名前をアナウンスをし、まるで郡の水泳記録会そのものの会場設定でした。

子どもたちは、心地よい緊張感の中で、それぞれ自分たちの力を発揮しました。そればかりではありません。まるで郡の水泳記録会のように、最後まで頑張っている仲間に、全員が一体となって熱い声援を送ってくれました。まるで、青春映画のワンシーンを見ているようでした。中牟田小の子どもたちの素晴らしさを改めて感じさせられました。「仲間を大切にすること」これも、大切な学力だと考えています。なぜなら「生きる力」につながるからです。

当日参観していただいた50名を超える保護者の皆様と、前日に会場の設営をした後、子どもたちが気持ちよく泳げるようにと、炎天下、遅くまでプールのコケを取ってくれた先生方に感謝の気持ちでいっぱいです。「学校、保護者、地域が一体となって子どもたちの成長のために取り組んで行く」これが、中牟田小の強みではないでしょうか。これからも、知・徳・体のバランスのとれた学力を子どもたちに付けていきたいと思っています。